

スタッフの皆さんへ

みなさん、こんにちは。

改めて、この場所に関わってくださっていることに、心から感謝しています。

いつも本当にありがとうございます。

このドリームモンキーズアカデミーというフリースクールは、

「何もしないをする」場所です。

それは、ただ何もさせないという意味ではなく、

子どもたちが自分の中から湧き上がる「やりたい」に出会えるまで、

あせらず、あわてず、寄り添いながら待てる場所でありたいという願いです。

くまのプーさんのように、何気ない日常の中にこそ大切なものがある。

そんな哲学を大事にしています。

このスクールでは、子どもたちの能動性を信じています。

もちろん、ときには課題やアクティビティもあります。

でも、それは「学ばせるため」ではなく、

「きっかけを手渡すため」のものです。

やるかどうかは本人の意思。

私たちはあくまで、そっと背中を押す存在。

主役は常に、子どもたち自身です。

もうひとつ、大切にしているのは”自由”です。

ワンピースの世界観が示すように、

本当の強さとは、自分の人生を自分で選べること。

支配されないこと。

そして、仲間とともに自分らしく生きられること。

この場所も、そんな“自由に学べる船”でありたいと思っています。

私事ですが、僕は今、お医者さんを目指しています。

それは、誰かが夢を描こうとしたとき、

その“想い”を阻むもののひとつが、病気や怪我だからです。

たくさんの人が何かを目指す中で、

「体がつらい」「心が追いつかない」ことで夢を諦めてしまう。

そんな現実を、僕は何度も見てきました。

そして今の制度の中で、

その“想い”に最も近く、手を差し伸べられる立場にいられるのは医師しかいないと、僕は思っています。

命に近い場所で、人の力になれる。

それは何よりも“希望に寄り添う仕事”だと感じています。

ただ、僕の本当の夢は「お医者さんになること」そのものではありません。

夢は、必ずしも形あるものとは限らない。

何かになりたい、誰かを守りたい、誰かの笑顔を見たい。

そうした想いの総体こそが、僕にとっての“夢”です。

ドリームモンキーズアカデミーも、医師を目指す道も、

その想いを実現するためのひとつにすぎません。

悲しみのない世界はきっと存在しない。

でも、ひとりでも多くの人が笑顔になる世界をつくれと信じています。

その笑顔が、また誰かを幸せにし、

“幸せの輪”が広がっていくような未来。

それこそが、僕が描く本当の夢です。

このフリースクールも、その夢のひとつです。

子どもたちが「自分らしくいていい」と思える場所、

何かを始めたくなる瞬間に出会える場所、

誰かとつながり、支えあえる場所。

僕ひとりでは、決してつくれません。

みなさんと一緒に、この夢をかたちにしていけたら嬉しいです。

これからも、何卒よろしくお願いいたします。

謝辞の為に
今更なる努力を
Amanaka